

北名古屋市（訓原中）アフタースクール教室

取組の効果

今年度は新型コロナウイルス感染症防止対策（手指消毒や換気、座席の間隔を広くとる等）をとって実施した。2か月間の休校で遅れた学習を取り戻すために、少しでも学習の場を作ることができたことは大きな効果である。参加生徒にアンケートを実施したところ、継続的な取組を望む声が聞かれた。

背景・ねらい | 授業後に学習の場を設けることにより、生徒が主体的に学ぼうとする姿勢を育み、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図る。

対象校・対象者 | 訓原中学校3年生

実施教科 | 5教科を中心とした生徒が用意する教材

実施場所 | 校内多目的教室

実施の形態 | 分からないところを指導者に質問しながら、自習学習を行っている。

実施日・回数 | 9月～2月 17回 授業後1時間程度

登録人数 | 14名

参加人数(平均) | 14名



コーディネーター等の取組の様子 生徒の出席状況の確認、指導者の調整、会場の準備・片付け等を行っている。